

2022（令和4）年1月9日

教職員 各位

学校法人松山大学

危機管理対策本部長 新井英夫

新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校法人松山大学の活動指針
レベル2（イエロー）への引き上げについて

従来のウイルスよりも感染力が強いと言われている新型コロナウイルスの変異ウイルスである「オミクロン株」の影響により、全国的に感染者数の急速な拡大がみられ、愛媛県においてもその影響は避けられず、感染者数が増加傾向にあります。

このような現下の感染状況等を踏まえ、2021年度第31回危機管理対策本部会議（2022年1月9日開催）において、新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校法人松山大学の活動指針の警戒レベルを1月9日以降、「レベル1（ライトイエロー）」から「レベル2（イエロー）」に移行することを決定しました。

引き続き、教職員の皆様には、自身の感染回避行動の徹底及び学生への指導を強くお願いいたします。なお、今週末の1月15日及び1月16日には、共通テストの実施が予定されています。当該試験の実施に大きな影響を与えることとなりますので、大学が指定する地域（人口10万人あたりの1週間の新規感染者数が15人以上の都道府県）への学外勤務は、原則禁止（すでに許可しているものは取消し）とします。また、私事による往来もお控えいただきますようご協力をお願いいたします。

今後、警戒レベルの引き上げに伴う勤務内容の変更等にかかる詳細は、関係部署から学内ポータル等を通じ、お知らせいたします。